

《PCR 検査と抗体検査》

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）による新型コロナウイルス感染症（COVID-19）はこれまで多くの感染者と犠牲者を出しております。

当院でも発熱・風邪症状の方を一般の患者様と分けて完全防御の上診療してきましたが、風邪・インフルエンザ・新型コロナの区別は難しいため

PCR 検査（唾液・鼻咽頭拭い）を公費と保険診療にて行うこととなりました

ご希望される方は自費での PCR 検査（唾液自己採取）も承ります

一般的な急性ウイルス感染症の場合、血中の抗体は、発症後数日ほどで IgM 抗体が出現しその後 中和抗体である IgG が出現すると言われております。

これまでの検討では PCR 法で確定診断された COVID-19 患者において発症後 1 週間ほどで IgM 抗体が出現し、その後 2 週間ほど経過した後に IgG 抗体が出現することが確認されております。このため IgM 抗体を測定することにより、感染が現在生じているのかが明らかとなり、IgG 抗体が陽性であれば既に感染を克服している可能性が高いと推測されています。

しかし PCR にて確定診断された患者様の中には IgM/IgG 陰性の症例も認めており、いまだ IgG・IgM 抗体の臨床的意義については議論の多いところとなっております。

当院の抗体検査は株式会社ビー・エム・エルに検査委託し、血液の血清から IgM と IgG の抗体の総量を定性的に測定する検査となります。精度としては簡易検査よりは精密に測定しますがトータルに陰性か陽性を示しますのでスクリーニングとしての利用を目的とします

現段階では抗体検査での有用性については確立されていないため、診断等の目的では使用できませんが **PCR 検査で陰性の場合、証明書の発行も可能です**ので検査時にお伝えください

《目的》

☆現在新型コロナウイルスが体内に病原体（ウイルス）が存在しているかどうかを調べる検査で現状では診断目的で使用

☆現在感染症状のない方に対して、新型コロナウイルス感染症の IgG・IgM 抗体をトータルに調べ同ウイルスに感染していたかどうかを調べる（抗体検査）

《対象者》

☆中学生以上

☆現在、発熱、咳、倦怠感、嗅覚・味覚障害、下痢 等風邪症状のある方＝公費 PCR 検査

☆感染者と濃厚接触のない方・症状のない方＝自費 PCR 検査・抗体検査

《自費での PCR 検査・抗体検査外来の流れ》

1.受付が混雑しますので希望される方は、原則メールにてお申込み katagiriin@gmail.com

2.実施日及び来院時間：火・水・木（11：00～12：00）

3.カルテを作成しますので本人確認できるもの（保険証など）を持参し、マスク着用の上来院

4.受付にて提示、問診票記入

（説明書・問診票はメールで添付しますのでプリント後記載し持参も可能）

5.体温測定（37.5 度以上の方は公費での PCR 検査の案内となります別入口からお入り頂きます）

6.肘の静脈から 2cc 程度の採血（抗体検査）

PCR 検査は唾液を 2cc 採取しますので 30 分以内の飲食や強いマウスウォッシュは禁止ですが食べ物の残差物が混ざると正確な検査が出来ませんので軽くうがいをお願いします

7.会計 抗体検査自費診療 6,000 円 ※感染後確認を希望される場合 8,000 円

自費の PCR 検査 20,000 円 陰性証明 4,000 円（英文）5,000 円（クレジットカード可）

公費 PCR 検査は負担なし、但し初診料やお薬代等が保険診療にて一部負担金がかかります

8.翌々日朝には結果が当院に上がりますので、その後電話・メールなどで PCR 陽性の方にはすぐに連絡し、その他の方には検査結果用紙を郵送いたします

9.臨床的なご質問についてはお答えしかねます

裏面へ

《注意事項》

★新型コロナウイルス抗体検査についてのお問い合わせは、日常診療に支障をきたすため、お電話では承っておりません。ご質問は必ずメールにてお願いいたします。

⇒メールアドレス：katagiriin@gmail.com

★当日、風邪症状があると認められた場合、検査をお断りする場合があります。

その際には保険診療を受けていただくことは可能です。電話：03-3761-3948

★やむを得ずキャンセルする場合は必ずご連絡ください。（メールでキャンセルも可能です）

★当院の PCR 検査結果例（陰性の場合）

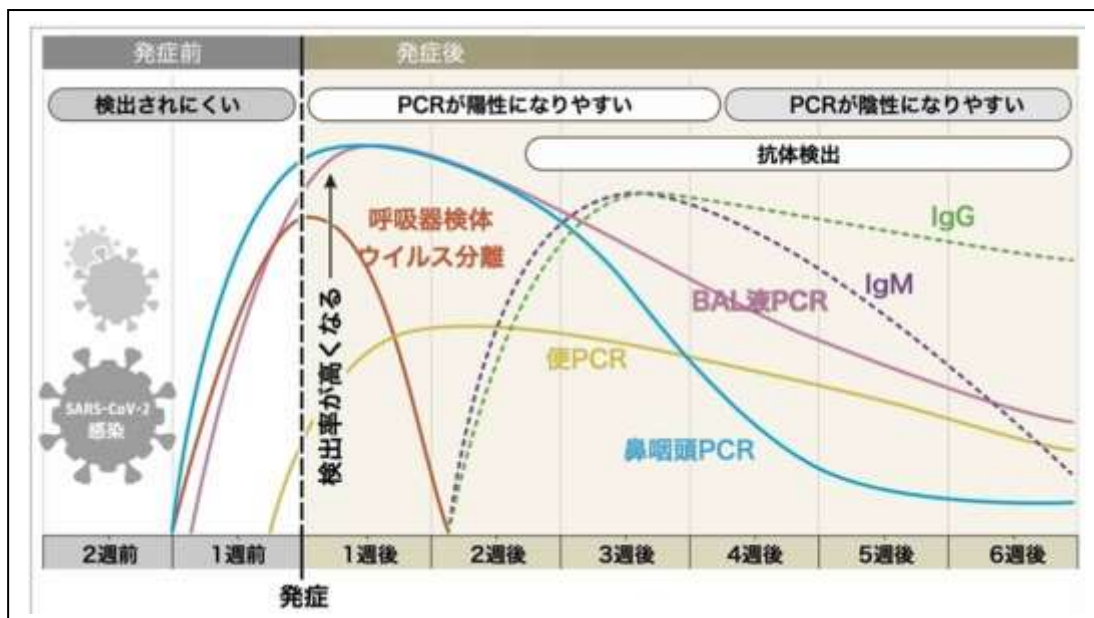
	基準値	結果
新型コロナ/PCR	検出せず	検出せず

★当院の抗体検査結果例（陰性の場合）

	基準値	判定
コロナ ECL	(-)	-
COI	1.0 未満	0.1

～一般的な結果の解釈はこちらをご参考にしてください～

RT-PCR	抗体検査		結果の解釈
	IgM	IgG	
陽性 (+)	陰性 (-)	陰性 (-)	感染初期 (1~3日)
陽性 (+)	陽性 (+)	陰性 (-)	感染初期 (3~8日)
陽性 (+)	陽性 (+)	陽性 (+)	陽性 (8~15日)
陽性 (+)	陰性 (-)	陽性 (+)	既往感染または再感染
陰性 (-)	陽性 (+)	陰性 (-)	初期感染、追加の遺伝子検査が必要
陰性 (-)	陽性 (+)	陽性 (+)	感染状態、追加の遺伝子検査が必要
陰性 (-)	陰性 (-)	陽性 (+)	既往感染、追加の遺伝子検査が必要



一般的にウイルス感染後、IgM 抗体は 1-2 週間（感染初期）、IgG 抗体は 2-3 週以降（回復期）に出現します。イムノクロマト法を用いた抗体検査キットの評価では、発症後 2 週間後の IgM 抗体陽性率は 59.4%、IgG 抗体陽性率は 96.9%と報告されています

国立感染症研究所ホームページ：<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/coronavirus/2019-ncov/9520-covid19-16.html>

また、抗体が感染を防ぐ抗体であるかどうかまだ不明です。したがって、抗体検査陽性であっても「二度と新型コロナウイルスにかからない」という保証にはまだ至っていません。